

**平成17年における
愛知県内貿易港の輸出入動向**

2006年(平成18年)11月

はじめに

本書は、財務省発表の貿易統計資料等（インターネットで公開）を基に、平成17年の県内の貿易港（名古屋港、衣浦港、三河港及び中部国際空港）の輸出入動向を集計し、資料として取りまとめたものです。

平成17年の県内港における貿易は、輸出額が前年に比べ14.3%増の12.2兆円に、輸入額も15.9%増の5.1兆円となりました。輸出超過額（貿易黒字）は前年に比べ13.2%増の7.2兆円となり、輸出額、輸入額、輸出超過額はいずれも6年連続増加し、過去最高を記録しました。

また、製造品出荷額等が28年連続全国第1位（平成16年工業統計調査）の「モノづくり」県である本県の貿易額を全国的にみると、平成17年県内港輸出額は全国の18.6%、輸入額は全国の8.9%、輸出超過額（貿易黒字）は全国の82.3%を占めております。

関係各位におかれましては、本県の貿易動向を的確に把握するため本書を広く御活用いただければ幸いです。

平成18年11月

愛知県産業労働部

目 次

留意事項	1
(地域分類一覧)	2
1 概 況	3
(1) 県内の貿易概況	3
(2) 全国の貿易概況	3
2 品目別貿易動向	4
(1) 品目別輸出動向	4
(2) 品目別輸入動向	7
3 地域(国)別貿易動向	10
(1) 地域(国)別輸出動向	10
(2) 地域(国)別輸入動向	14
4 県内港別の貿易概況	18
(1) 名古屋港	18
(2) 衣浦港	19
(3) 三河港	20
(4) 中部国際空港	21

資料編

第 1 表 輸出入額の推移
第 2 表 品目分類別輸出入額の推移
第 3 表 県内港の地域(国)別輸出入額の推移
第 4 表 県内港の品目別輸出入数量・額
第 5 表 県内港及び全国の地域(国)別輸出入額
第 6 表 県内港の品目別・国別輸出入価額

留 意 事 項

- 1 本書は、愛知県内の貿易港である名古屋港、衣浦港、三河港及び中部国際空港における平成17年の輸出入動向を明らかにするため、財務省税関統計資料を品目別、相手国別に集計、整理した。
- 2 本書の品目分類はHS（国際統一商品分類）に準拠した「輸出（入）統計品目表」（昭和62年6月30日大蔵省告示第94号）などを参考にして作成された「外国貿易概況品目分類基準表」によっている。
- 3 本書の編集にあたり、百万円、億円を単位とするものは、それぞれ単位未満を四捨五入したため、合計額と内訳の合計とは一致しない場合がある。
また、%表示は小数点第2位を四捨五入したため、内訳の合計が100%にならない場合がある。
- 4 地域別構成国の区分は財務省の分類に合わせている。平成17年の地域分類は次頁に掲載してある。
- 5 数量は、前記「輸出（入）統計品目表」記載の「単位」によっている。
「単位」の略号は次のとおり。

CM	立方メートル	MT	トン
CT	カラット	NO	個、本、枚、頭、羽、匹、台、両、 機、隻、着
DT	排水トン数	SM	平方メートル
DZ	ダース	ST	組
GR	グラム	TH	千本、千枚
GS	グロス	(D.W.)	乾燥重量
KG	キログラム	(I.C.)	容器共
KL	キロリットル	(I.I.)	内装共
L	リットル	KG(M.C.)	キログラム（金属含有量）
M	メートル		

地域分類一覽

地域	国名	地域	国名	地域	国名	地域	国名
アジア	大韓民国	中南米	エル・サルヴァドル	西 欧	イタリア*	ア フリ カ	ガンビア
	台湾		ニカラグア		マルタ*		ギニア・ビサオ
	香港		コスタ・リカ		フィンランド*		ギニア
	ベトナム		パナマ		オーストリア*		シエラ・レオーネ
	タイ		バーミュダ(英)		セルビア共和国		リベリア
	マレーシア		バハマ		ギリシャ*		コートジボアール
	ブルネイ		ジャマイカ		キプロス*		ガーナ
	フィリピン		タークス及びカイコス諸島(英)		トルコ		トーゴ
	インドネシア		バルバドス		クロアチア		ベナン
	ラオス		トリニダード・トバゴ		スロヴェニア*		マリ
	ミャンマー		キューバ		ボスニア・ヘルツェゴヴィナ		ブルキナ・ファソ
	シンガポール		ハイティ		マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国		カーボ・ベルデ共和国
	北朝鮮		ドミニカ共和国		アゼルバイジャン		カナリー諸島(西)
	中華人民共和国		プエルトリコ(米)		アルメニア		ナイジェリア
	モンゴル		米領バージン諸島	ウズベキスタン	ニジェール		
	カンボディア		蘭領アンティール	カザフスタン	ルワンダ		
	インド		仏領西インド諸島	キルギス	カメルーン		
	パキスタン		ケイマン諸島(英)	タジキスタン	チャド		
	スリ・ランカ		グレナダ	トルクメニスタン	中央アフリカ		
	モルディヴ		セント・ルシア	グルジア	赤道ギニア		
	バングラデシュ		アンティグア・バーブーダ	ポーランド*	ガボン		
	東チモール		英領ヴァージン諸島	ロシア	コンゴ共和国		
	マカオ		ドミニカ	ハンガリー*	コンゴ民主共和国		
	アフガニスタン		モントセラト(英)	アルバニア	ブルンディ		
	ネパール		セント・クリストファー・ネイヴィース	ルーマニア	アンゴラ		
	ブータン		セント・ヴィンセント	ブルガリア	セント・ヘレナ及びその附属諸島(英)		
	大洋州		オーストラリア	英領アンギラ	エストニア*		サントメ・プリンシペ民主共和国
パプア・ニューギニア		コロンビア	ラトヴィア*	エチオピア			
その他のオーストラリア領		ヴェネズエラ	リトアニア*	ジブティ			
ニュー・ジーランド		ガイアナ	ウクライナ	ソマリア			
クック諸島(ニュージーランド)		スリナム	ベラルーシ	ケニア			
ニウエ島(ニュージーランド)		仏領ギアナ	モルドヴァ	ウガンダ			
トケラウ諸島(ニュージーランド)		エクアドル	チェッコ*	タンザニア			
サモア		ペルー	スロヴァキア*	セイシェル			
ヴァヌアツ		ボリヴィア	イラン	モザンビーク			
フィジー		チリ	イラク	マダガスカル			
ソロモン		ブラジル	バハレーン	モーリシャス			
トンガ		パラグアイ	サウディアラビア	レユニオン(仏)			
ピットケルン(英)		ウルグアイ	クウェイト	ジンバブエ			
キリバス		アルゼンティン	カタール	ナミビア			
ナウル		フォークランド諸島およびその附属諸島(英)	オマーン	南アフリカ共和国			
ニューカレドニア(仏)		アイスランド	イスラエル	レソト			
仏領ポリネシア		ノールウェイ	ヨルダン	マラウイ			
グアム(米)		スエーデン*	シリア	ザンビア			
米領サモア		デンマーク*	レバノン	ボツワナ			
米領オセニア		イギリス*	アラブ首長国連邦	スワジランド			
トゥヴァル		アイルランド*	イエメン	コモロ			
マーシャル		オランダ*	ヨルダン川西岸及びガザ	エリトリア			
ミクロネシア		ベルギー*	モロッコ				
北マリアナ諸島(米)		ルクセンブルグ*	セウタ及びメリリヤ(西)	< 統計表中の地域分類 >			
パラオ		フランス*	アルジェリア	アジアNIES: 大韓民国・台湾・香港・シンガポール			
北米		グリーンランド(デンマーク)	チュニジア	ASEAN4: タイ・マレーシア・フィリピン・インドネシア			
		カナダ	リビア	EU: 国名欄* 印 25か国			
	アメリカ合衆国	エジプト	EFTA: アイスランド・ノールウェイ・スイス				
中南米	メキシコ	スーダン					
	グアテマラ	西サハラ					
	ホンデュラス	モーリタニア					
	ベリーズ	セネガル					

1 概況

(1) 県内の貿易概況

平成 17 年における本県の貿易額は、輸出額、輸入額ともに前年より増加した。

輸出額は、前年比 14.3% 増の 12 兆 2,206 億円で、6 年連続して増加。

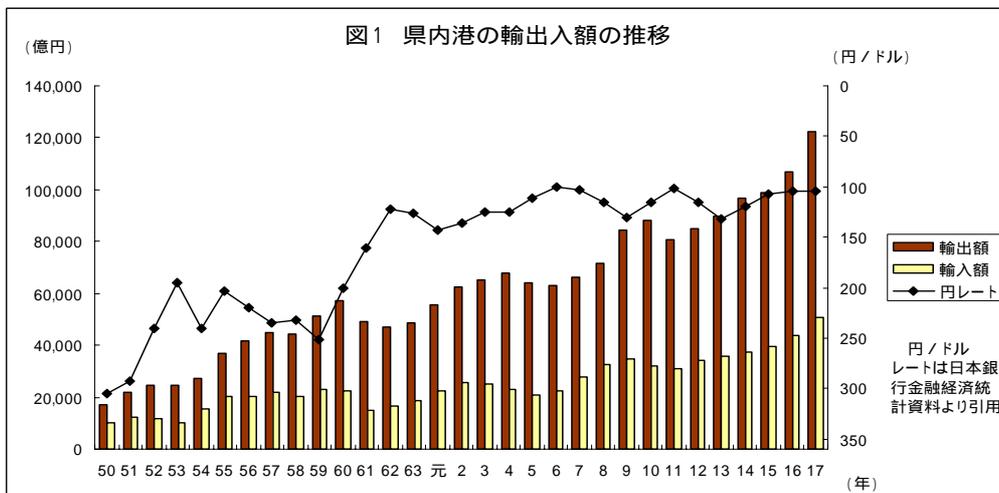
輸入額は、前年比 15.9% 増の 5 兆 578 億円で、6 年連続して増加。

本県貿易額の対全国比は、輸出額が 18.6%、輸入額が 8.9% となっている。

また、輸出、輸入共に、全国に比べて自動車関連に特化した貿易構造にあるのが特徴である。

輸出超過額は、前年比 13.2% 増の 7 兆 1,628 億円で、6 年連続して増加、対全国比は 82.3% となっている。

輸出額、輸入額はいずれも、過去最高を記録した。

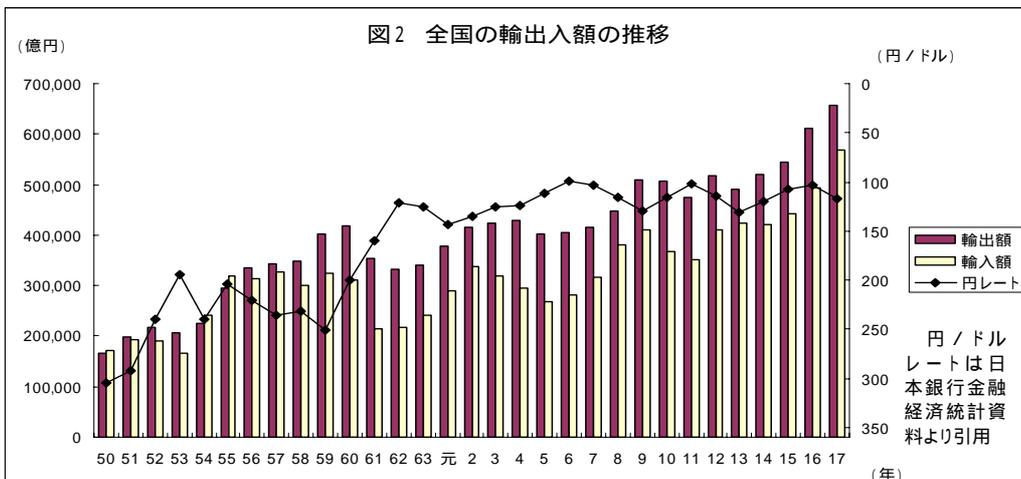


(2) 全国の貿易概況

平成 17 年における全国の貿易額は、輸出額・輸入額ともに前年より増加した。

輸出額は前年比 7.3% 増の 65 兆 6,565 億円、輸入額は前年比 15.7% 増の 56 兆 9,494 億円となり、輸出額は 4 年連続で増加、輸入額は 3 年連続で増加となった。

輸出超過額は前年比 27.2% 減の 8 兆 7,072 億円で 4 年ぶりに減少した。



(資料編 第 1 表)

2 品目別貿易動向

(1) 品目別輸出動向

ア 自動車（2,492千台、5.1%増 / 4兆8,706億円、10.3%増）

本県の輸出額の39.9%を占める自動車は、EU（7,802億円、11.9%減）、ASEAN4（508億円、16.4%減）への輸出が減少したが、45.8%を占めるアメリカ（2兆2,291億円、17.6%増）、中東（4,741億円、27.7%増）などへの輸出が増加したため、全体として増加した。

本県の自動車輸出額が全国の自動車輸出額に占める割合は49.1%となっている。

イ 自動車の部分品（1兆1,981億円、13.5%増）

32.0%を占めるアメリカ（3,835億円、1.3%増）、EU（2,030億円、13.7%増）、ASEAN4（1,276億円、16.9%増）などへの輸出が増加し、全体で増加となった。

ウ 原動機（322千トン、13.0%増 / 4,619億円、19.9%増）

輸出額の38.3%を占めるアメリカ（1,771億円、8.2%増）を始め、EU（727億円、22.9%増）、中国（359億円、55.3%増）、ASEAN4（521億円、37.2%増）、中東（144億円、15.1%増）などへの輸出が増加したため、全体として増加した。

エ 金属加工機械（4,272億円、37.5%増）

アメリカ（1,206億円、54.2%増）を始め、EU（1,006億円、32.5%増）、アジアNIE S（606億円、59.3%増）への輸出はいずれも増加し、全体でも増加となった。

オ 半導体等電子部品（3,373億円、13.4%増）

アジアNIE S（852億円、0.7%減）への輸出は減少したが、ASEAN4（1,113億円、19.9%増）、中国（669億円、26.7%増）、アメリカ（327億円、12.5%増）への輸出は増加したため、全体として増加した。

カ その他の主要な輸出品

事務用機器（3,055億円、16.3%増）、ポンプ及び遠心分離機（2,451億円、1.6%増）、電子計測機器（2,421億円、15.2%増）などは増加となった。

（資料編 第4表、第6表）

キ 輸出品目からみた貿易構造

平成 8 年から平成 17 年にかけて本県の輸出品目構成をみると、最大の構成比を持つ自動車（構成比 5.9 ポイント増：平成 8 年 34.0% 平成 17 年 39.9%）は、平成 7 年頃は海外生産への移行に伴い比率を落としていたが、海外での自動車の販売急増のため国内生産による輸出が増加し、構成比を拡大した。

また、事務用機器などの一般機械（4.0 ポイント減：平成 8 年 23.8% 平成 17 年 19.8%）や半導体等電子部品に代表される電気機器（1.5 ポイント減：平成 8 年 14.4% 平成 17 年 12.9%）は、輸出額は増加傾向あるものの、比率は自動車輸出の拡大に伴い低下した。

本県の輸出品目は、自動車などの輸送機器、一般機械、電気機器からなる機械機器が平成 6 年以降 85% 以上を占めている。 （資料編 第 2 表 ）

△

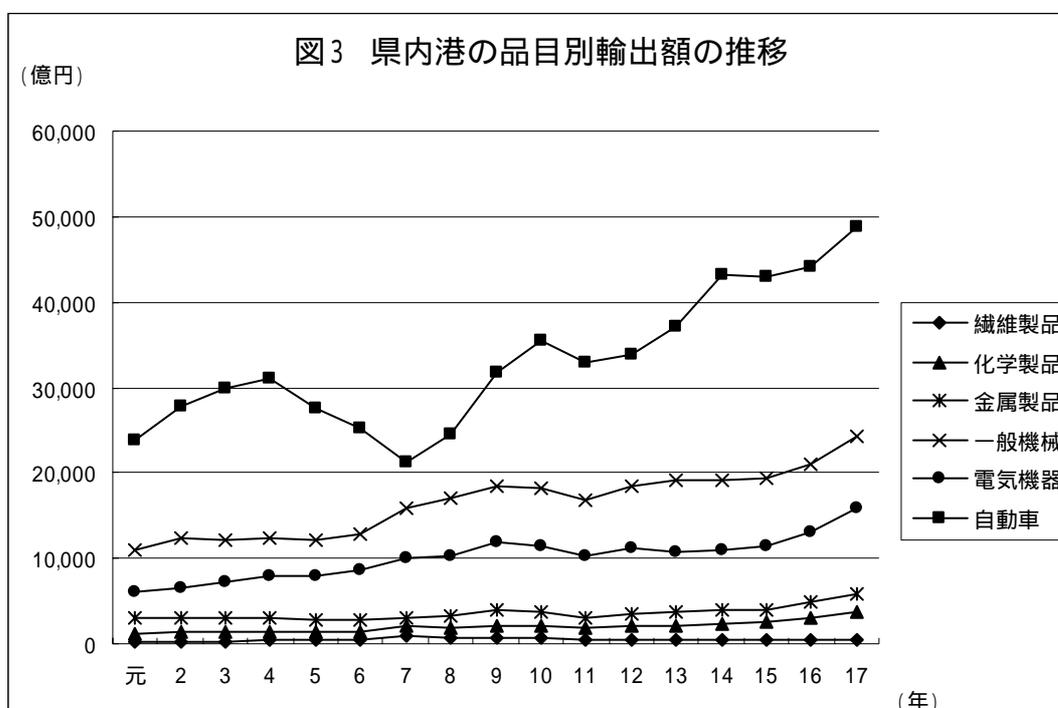


表1 県内港の輸出品目順位の推移

(単位: %)

順位 / 年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	自動車 34.0	自動車 37.6	自動車 40.4	自動車 40.6	自動車 39.8	自動車 41.5	自動車 44.7	自動車 43.5	自動車 41.3	自動車 39.9
2	自動車部品 9.1	自動車部品 7.7	自動車部品 7.7	自動車部品 8.3	自動車部品 8.4	自動車部品 8.1	自動車部品 8.9	自動車部品 9.5	自動車部品 9.9	自動車の部分品 9.8
3	原動機 4.5	原動機 3.8	事務用機器 4.1	事務用機器 4.5	事務用機器 4.4	事務用機器 5.1	原動機 4.2	原動機 3.9	原動機 3.6	原動機 3.8
4	事務用機器 3.7	事務用機器 3.7	原動機 3.7	原動機 3.8	原動機 3.7	原動機 3.9	事務用機器 3.6	金属加工機械 2.8	金属加工機械 2.9	金属加工機械 3.5
5	半導体等 2.9	半導体等 2.9	工作機械 3.1	半導体等 3.0	半導体等 3.1	半導体等 3.0	半導体等 2.6	半導体等 2.8	半導体等 2.8	半導体等 2.8
6	工作機械 2.5	工作機械 2.6	半導体等 2.8	工作機械 2.5	工作機械 2.4	工作機械 2.3	ポンプ等 2.2	事務用機器 2.4	事務用機器 2.5	事務用機器 2.5
7	鉄鋼 2.4	映像機器 2.5	鉄鋼 2.1	科学光学機器 2.1	ポンプ等 2.0	ポンプ等 2.1	金属加工機械 2.1	ポンプ等 2.4	ポンプ等 2.3	ポンプ等 2.0
8	荷役機械 2.3	鉄鋼 2.3	映像機器 2.1	ポンプ等 1.8	科学光学機器 2.0	鉄鋼 2.0	鉄鋼 2.0	鉄鋼 1.9	鉄鋼 2.1	電気計測機器 2.0
9	科学光学機器 2.2	科学光学機器 2.0	科学光学機器 2.0	鉄鋼 1.7	電気回路等の機器 1.9	電気回路等の機器 1.7	電気回路等の機器 1.7	電気回路等の機器 1.7	電気計測機器 2.0	電気回路等 1.6
10	ポンプ等 2.1	荷役機械 1.9	電気回路等の機器 1.6	映像機器 1.7	鉄鋼 1.8	科学光学機器 1.6	金属製品 1.6	電気計測機器 1.6	電気回路等の機器 1.8	荷役機械 1.5
輸出総額 (億円、%)	71,810 100.0	84,170 100.0	88,017 100.0	80,893 100.0	85,212 100.0	89,560 100.0	96,778 100.0	98,772 100.0	106,933 100.0	122,206 100.0

表2 全国の輸出品目順位の推移

(単位: %)

順位 / 年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	自動車 12.3	自動車 14.0	自動車 15.4	自動車 14.9	自動車 13.4	自動車 14.7	自動車 16.8	自動車 16.3	自動車 15.1	自動車 15.1
2	半導体等 8.7	半導体等 8.0	半導体等 7.3	半導体等 7.8	半導体等 8.9	半導体等 7.4	半導体等 7.4	半導体等 7.5	半導体等 7.2	半導体等 6.7
3	事務用機器 7.1	事務用機器 7.5	事務用機器 7.2	事務用機器 6.4	事務用機器 6.0	事務用機器 5.8	事務用機器 5.8	事務用機器 4.8	自動車部品 4.2	自動車部品 4.3
4	科学光学機器 4.2	科学光学機器 4.3	科学光学機器 4.2	科学光学機器 4.7	科学光学機器 5.1	科学光学機器 5.1	自動車部品 4.1	自動車部品 4.2	鉄鋼 4.1	事務用機器 3.9
5	自動車部品 4.1	鉄鋼 3.8	鉄鋼 3.8	自動車部品 3.4	自動車部品 3.6	自動車部品 3.8	鉄鋼 3.7	鉄鋼 3.8	科学光学機器 4.1	科学光学機器 3.8
6	鉄鋼 3.7	自動車部品 3.5	原動機 3.3	鉄鋼 3.2	原動機 3.2	原動機 3.5	科学光学機器 3.6	科学光学機器 3.7	原動機 3.1	原動機 3.3
7	原動機 3.4	原動機 3.1	自動車部品 3.2	原動機 3.2	鉄鋼 3.1	鉄鋼 3.4	原動機 3.4	映像機器 3.3	映像機器 3.1	有機化合物 2.9
8	電気回路用機器 2.5	電気回路用機器 2.5	船舶 2.5	電気回路用機器 2.6	電気回路用機器 2.8	映像機器 2.8	映像機器 3.1	原動機 3.2	有機化合物 2.8	鉄鋼 2.8
9	有機化合物 2.5	有機化合物 2.4	電気回路用機器 2.5	映像機器 2.5	映像機器 2.7	有機化合物 2.5	有機化合物 2.6	有機化合物 2.7	電気回路用機器 2.6	映像機器 2.7
10	映像機器 2.2	船舶 2.2	映像機器 2.5	船舶 2.2	有機化合物 2.3	電気回路用機器 2.5	プラスチック 2.2	プラスチック 2.3	電算機類部分品 2.6	電気回路等 2.6
輸出総額 (億円、%)	447,313 100.0	509,380 100.0	506,450 100.0	475,476 100.0	516,542 100.0	489,792 100.0	521,090 100.0	545,484 100.0	611,700 100.0	656,565 100.0

(2) 品目別輸入動向

ア 自動車（146千台、5.1%減 / 4,020億円、3.1%減）

本県の輸入額の8.0%を占める自動車は、アメリカ（255億円、15.4%増）からの輸入が増加したが、全体の74.4%を占めるEU（2,992億円、10.5%減）からの輸入が大幅に減少したため、台数、輸入額ともに減少した。

本県の自動車輸入額が全国の自動車輸入額に占める割合は43.9%である。

イ 石油ガス類（7,860千トン、1.9%増 / 2,961億円、23.9%増）

インドネシア（1,064億円、26.8%増）、カタール（664億円、21.7%増）からの輸入が増加したため、全体でも輸入額は増加した。

ウ 原油及び粗油（8,420千トン、3.4%減 / 2,922億円、39.5%増）

数量は減少したものの、輸入額の92.1%を占める中東（2,689億円、36.1%増）からの輸入額が増加したため、全体でも輸入額は増加した。

エ アルミニウム（1,094千トン、2.6%減 / 2,416億円、9.6%増）

数量は減少したものの、ロシア（603億円、13.2%増）からの輸入額が増加したため、全体でも輸入額は増加した。

オ 有機化合物（1,820億円、14.1%増）

EU（873億円、19.1%増）などからの輸入額が増加したため、全体でも輸入額は増加した。

カ その他の主要な輸入品

衣類（1,610億円、0.3%増）、音響・映像機器（1,577億円、8.1%増）、事務用機器（1,255億円、10.6%増）となった。

（資料編 第4表、第6表）

キ 輸入品目からみた貿易構造

平成8年から平成17年にかけて本県の輸入品目構成をみると、最大の構成比を持つ自動車（構成比5.8ポイント減：平成8年13.7% 平成17年7.9%）は、輸入額の比率は他の品目の影響を受け低下した。

また、衣類(4.3ポイント減：平成8年7.5% 平成17年3.2%)は、最大の輸入国である中国からの輸入が堅調であるが、比率においては、石油ガス類、原油及び粗油類などに抜かれ、2位を維持してきた平成10年度以来初めて6位へと後退した。

（資料編 第2表 ）

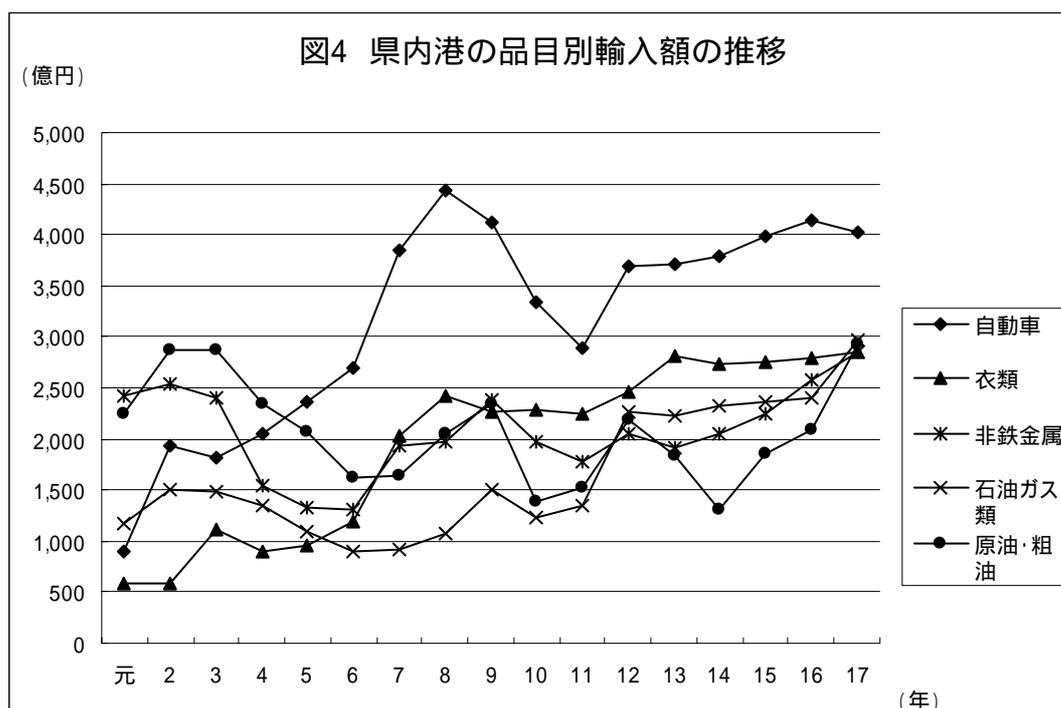


表3 県内港の輸入品目順位の推移

(単位: %)

順位/年	7年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	自動車 13.9	自動車 11.8	自動車 10.4	自動車 9.3	自動車 10.8	自動車 10.3	自動車 10.1	自動車 10.1	自動車 9.5	自動車 7.9
2	衣類 7.3	非鉄金属 6.8	衣類 7.1	衣類 7.2	衣類 7.2	衣類 7.8	衣類 7.3	衣類 7.0	衣類 6.4	石油ガス類 5.9
3	非鉄金属 7.0	原油・粗油 6.7	非鉄金属 6.1	非鉄金属 5.8	石油ガス類 6.6	石油ガス類 6.2	石油ガス類 6.2	石油ガス類 6.0	非鉄金属 5.9	原油・粗油 5.8
4	原油・粗油 5.9	衣類 6.5	原油・粗油 4.3	航空機類 5.6	原油・粗油 6.4	非鉄金属 5.3	非鉄金属 5.5	非鉄金属 5.7	石油ガス類 5.5	アルミニウム 4.8
5	木材 4.1	石油ガス類 4.3	航空機類 4.3	原油・粗油 4.9	非鉄金属 6.0	原油・粗油 5.1	事務用機器 4.1	原油・粗油 4.7	原油・粗油 4.8	有機化合物 3.6
6	石油ガス類 3.3	木材 3.6	石油ガス類 3.8	石油ガス類 4.4	繊維製品等 2.9	有機化合物 3.4	有機化合物 3.7	有機化合物 4.0	有機化合物 3.7	衣類 3.2
7	繊維製品等 3.2	繊維製品等 3.4	繊維製品等 2.9	有機化合物 2.9	有機化合物 2.6	繊維製品等 3.1	原油・粗油 3.5	事務用機器 3.1	音響・映像機器 3.3	音響・映像機器 3.1
8	木製品 2.6	木製品 3.0	穀物 2.7	繊維製品等 2.8	木製品 2.4	事務用機器 2.9	繊維製品等 2.9	繊維製品等 2.9	繊維製品等 2.7	事務用機器 2.5
9	鉄鋼 2.1	穀物 2.6	木製品 2.4	木製品 2.6	家具 2.3	家具 2.5	自動車部分品 2.8	音響・映像機器 2.8	事務用機器 2.6	科学光学機器 2.4
10	家具 1.9	家具 2.1	木材 2.3	木材 2.4	木材 2.3	木製品 2.3	音響・映像機器 2.6	自動車部分品 2.8	自動車部分品 2.5	自動車部分品 2.4
輸入総額 (億円、%)	27,745 100.0	34,963 100.0	32,196 100.0	31,057 100.0	34,185 100.0	36,045 100.0	37,427 100.0	39,374 100.0	43,644 100.0	50,578 100.0

表4 全国の輸入品目順位の推移

(単位: %)

順位/年	7年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	原油・粗油 8.9	原油・粗油 10.3	原油・粗油 8.0	原油・粗油 8.6	原油・粗油 11.8	原油・粗油 11.1	原油・粗油 10.8	原油・粗油 12.0	原油・粗油 10.8	原油・粗油 15.5
2	衣類 5.6	事務用機器 5.5	事務用機器 5.8	事務用機器 6.4	事務用機器 7.1	事務用機器 6.5	事務用機器 6.4	事務用機器 6.2	衣類 4.7	事務用機器 5.3
3	魚介類 5.2	衣類 4.9	衣類 5.2	衣類 5.3	半導体等 5.2	衣類 5.5	衣類 5.2	衣類 5.1	半導体等 4.6	石油ガス類 4.7
4	事務用機器 4.7	石油ガス類 4.0	魚介類 4.5	魚介類 4.7	衣類 5.2	石油ガス類 5.0	石油ガス類 4.6	石油ガス類 5.0	石油ガス類 4.5	半導体等 4.1
5	半導体等 3.6	魚介類 4.5	石油ガス類 3.7	石油ガス類 3.7	石油ガス類 4.7	半導体等 4.5	半導体等 4.5	半導体等 4.5	事務用機器 3.9	音響・映像機器 2.8
6	石油ガス類 3.3	非鉄金属 3.0	非鉄金属 2.9	非鉄金属 2.7	魚介類 4.0	魚介類 3.8	魚介類 3.9	魚介類 3.3	魚介類 3.1	石炭 2.7
7	非鉄金属 3.2	木材 2.6	肉類 2.4	肉類 2.5	非鉄金属 2.9	音響・映像機器 2.6	音響・映像機器 2.6	音響・映像機器 2.6	音響・映像機器 2.8	石油製品 2.6
8	自動車 3.0	自動車 2.4	科学光学機器 2.3	科学光学機器 2.4	科学光学機器 2.3	科学光学機器 2.5	科学光学機器 2.5	科学光学機器 2.5	非鉄金属 2.7	科学光学機器 2.6
9	木材 3.0	肉類 2.2	果実・野菜 2.1	果実・野菜 2.1	肉類 2.3	非鉄金属 2.4	肉類 2.3	肉類 2.3	科学光学機器 2.5	魚介類 2.2
10	肉類 2.9	科学光学機器 2.1	有機化合物 2.0	有機化合物 2.1	有機化合物 2.0	肉類 2.4	有機化合物 2.2	石油製品 2.2	石油製品 2.0	有機化合物 2.1
輸入総額 (億円、%)	315,488 100.0	409,562 100.0	366,536 100.0	352,680 100.0	409,384 100.0	424,155 100.0	422,275 100.0	443,620 100.0	492,166 100.0	569,494 100.0

3 地域（国）別貿易動向

(1) 地域（国）別輸出動向

ア アメリカ（4兆947億円、15.6%増）

電気計測機器（993億円、12.2%増）、自動車（2兆2,291億円、17.6%増）、自動車の部分品（3,835億円、1.3%増）、原動機（1,771億円、8.2%増）などが増加して、全体でも増加した。

本県の輸出総額に占めるアメリカの割合は33.5%と第1位で、全国の22.5%に比べ大きくなっている。これは自動車輸出の割合の多いことに関係している。

イ 中国（1兆1,232億円、19.1%増）

自動車の部分品（848億円、21.6%増）、半導体等電子部品（669億円、26.7%増）などの主要品目が増加したため、全体でも大幅な増加となった。

本県の輸出総額に占める中国の割合は、9.2%とアメリカに次いで第2位となっている。

ウ オーストラリア（4,423億円、4.3%増）

鉄鋼（61億円、14.5%増）などの主要品目が増加したため、全体で増加となった。

本県の輸出総額に占めるオーストラリアの割合は、3.6%と台湾、タイとならんで、また中国に次いで第3位となっている。

エ EU（2兆558億円、4.8%増）

最大の輸出品である自動車（7,802億円、11.8%減）は減少したが、自動車の部分品（2,030億円、13.7%増）などが増加し、全体では増加した。

国別の増加率では、セルビア共和国（4.8億円、344.4%増）、スペイン（1,649億円、47.5%増）、アイスランド（69億円、23.0%増）の順となった。

オ アジアNIE S（1兆2,888億円、9.4%増）

半導体等電子部品（852億円、0.7%減）、自動車の部分品（874億円、2.6%減）などの品目では減少したが、最大の輸出品である自動車（1,175億円、12.0%増）が増加したため、全体で増加した。

国・地域別では台湾（4,445億円、13.5%増）、韓国（3,211億円、13.3%増）、シンガポール（1,653億円、35.0%増）は増加し、香港（3,579億円、6.1%減）は減少した。

カ ASEAN 4（9,048億円、17.5%増）

最大の輸出品である自動車の部分品（1,276億円、16.9%増）などが増加したため、全体でも増加となった。

国別では、4ヶ国のうちタイ(4,444億円、30.7%増)、マレーシア(2,008億円、0.3%増)、インドネシア(1,550億円、8.2%増)、の3ヶ国は増加したが、フィリピン(1,046、21.1%減)は減少した。

キ 輸出先地域(国)からみた貿易構造

平成17年はアメリカ向けを始めとして、中国、オーストラリア、EU、アジアNIE S、ASEAN4向けなど全般的に増加した。

(資料編 第5表、第6表)

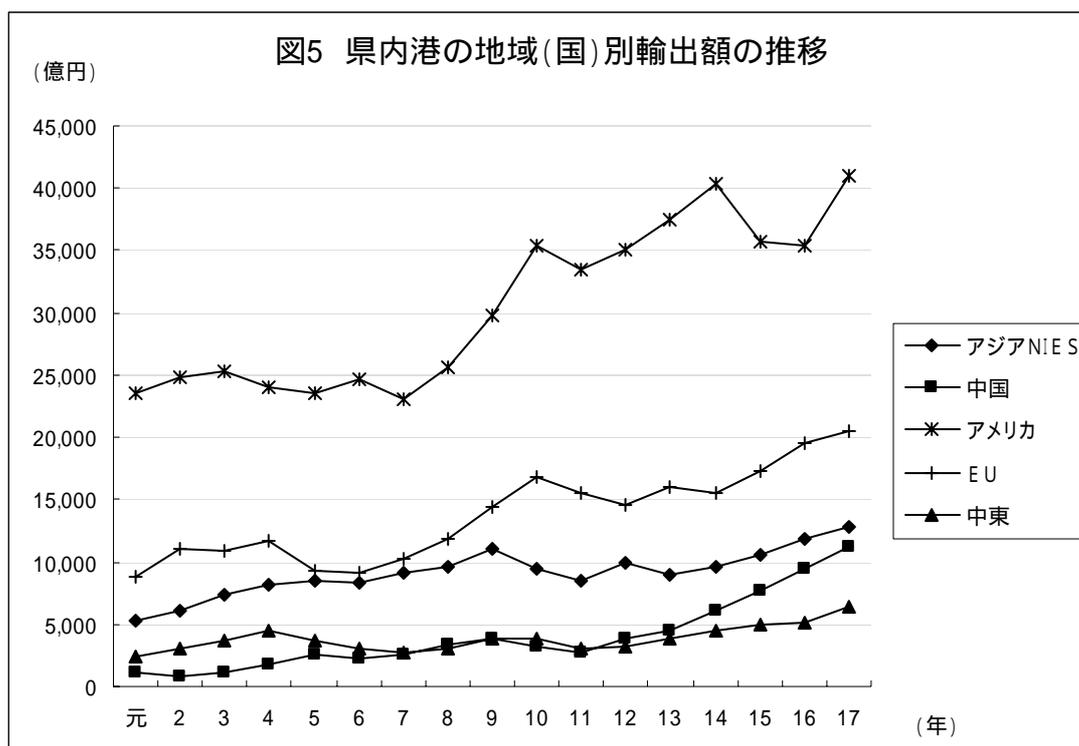


表5 県内港の輸出先順位の推移

(単位: %)

順位/年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	アメリカ 35.6	アメリカ 35.4	アメリカ 40.2	アメリカ 41.4	アメリカ 41.1	アメリカ 41.8	アメリカ 41.7	アメリカ 36.2	アメリカ 33.1	アメリカ 33.5
2	香港 5.0	香港 5.3	香港 4.4	ドイツ 3.7	中国 4.6	中国 5.0	中国 6.2	中国 7.7	中国 8.8	中国 9.2
3	中国 4.7	中国 4.6	イギリス 4.2	香港 3.6	香港 4.0	香港 3.8	香港 3.6	オーストラリア 4.0	オーストラリア 4.0	台湾 3.6
4	ドイツ 3.9	イギリス 4.0	ドイツ 3.8	オランダ 3.5	台湾 3.5	オランダ 3.7	オーストラリア 3.5	香港 3.9	台湾 3.7	タイ 3.6
5	イギリス 3.7	ドイツ 3.8	中国 3.7	中国 3.4	オーストラリア 3.3	イギリス 3.6	イギリス 3.3	イギリス 3.6	香港 3.6	オーストラリア 3.6
6	タイ 3.6	マレーシア 3.3	オランダ 3.3	オーストラリア 3.4	ドイツ 3.0	オーストラリア 3.1	オランダ 2.9	ドイツ 3.1	イギリス 3.5	ドイツ 3.1
7	マレーシア 3.3	オーストラリア 3.2	台湾 3.3	イギリス 3.4	オランダ 3.0	ドイツ 2.9	カナダ 2.8	台湾 3.0	ドイツ 3.3	英国 3.1
8	オーストラリア 3.2	台湾 3.0	オーストラリア 3.2	台湾 3.3	イギリス 3.0	台湾 2.7	ドイツ 2.7	タイ 2.8	タイ 3.2	香港 2.9
9	大韓民国 3.2	大韓民国 2.7	カナダ 2.8	カナダ 2.7	マレーシア 2.6	カナダ 2.6	台湾 2.7	オランダ 2.7	大韓民国 2.7	大韓民国 2.6
10	台湾 3.2	タイ 2.6	マレーシア 1.9	マレーシア 2.4	カナダ 2.5	マレーシア 2.3	タイ 2.5	大韓民国 2.6	オランダ 2.4	カナダ 2.5
輸出総額 (億円、%)	71,810 100.0	84,170 100.0	88,017 100.0	80,893 100.0	85,212 100.0	89,560 100.0	96,778 100.0	98,772 100.0	106,933 100.0	122,206 100.0

表6 全国の輸出先順位の推移

(単位: %)

順位/年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	アメリカ 27.2	アメリカ 27.8	アメリカ 30.5	アメリカ 32.4	アメリカ 29.7	アメリカ 30.0	アメリカ 28.5	アメリカ 24.6	アメリカ 22.4	アメリカ 22.5
2	大韓民国 7.1	台湾 6.5	台湾 6.6	台湾 6.9	台湾 7.5	中国 7.7	中国 9.6	中国 12.2	中国 13.1	中国 13.5
3	台湾 6.3	香港 6.5	香港 5.8	中国 5.6	大韓民国 6.4	大韓民国 6.3	大韓民国 6.9	大韓民国 7.4	大韓民国 7.8	大韓民国 7.8
4	香港 6.2	大韓民国 6.2	中国 5.2	大韓民国 5.5	中国 6.3	台湾 6.0	台湾 6.3	台湾 6.6	台湾 7.4	台湾 7.3
5	中国 5.3	中国 5.2	ドイツ 4.9	香港 5.3	香港 5.7	香港 5.8	香港 6.1	香港 6.3	香港 6.3	香港 6.0
6	シンガポール 5.1	シンガポール 4.8	大韓民国 4.0	ドイツ 4.5	シンガポール 4.3	ドイツ 3.9	シンガポール 3.4	ドイツ 3.5	タイ 3.6	タイ 3.8
7	タイ 4.4	ドイツ 4.3	シンガポール 3.8	シンガポール 3.9	ドイツ 4.2	シンガポール 3.6	ドイツ 3.4	タイ 3.4	ドイツ 3.4	ドイツ 3.1
8	ドイツ 4.4	タイ 3.5	イギリス 3.8	イギリス 3.4	イギリス 3.1	イギリス 3.0	タイ 3.2	シンガポール 3.1	シンガポール 3.2	シンガポール 3.1
9	マレーシア 3.7	マレーシア 3.4	オランダ 2.8	オランダ 2.9	マレーシア 2.9	タイ 2.9	イギリス 2.9	イギリス 2.8	イギリス 2.6	英国 2.5
10	イギリス 3.0	イギリス 3.3	タイ 2.4	タイ 2.7	タイ 2.8	オランダ 2.8	マレーシア 2.6	オランダ 2.5	オランダ 2.4	オランダ 2.2
輸出総額 (億円、%)	447,313 100.0	509,380 100.0	506,450 100.0	475,476 100.0	516,542 100.0	489,792 100.0	521,090 100.0	545,484 100.0	611,700 100.0	656,565 100.0

表7 地域別県内港・全国輸出額

(単位:百万円、%)

区分	県内港			全国			本県の 全国シェア
	2005年	前年比	構成比	2005年	前年比	構成比	
総額	12,220,621	114.3	100.0	65,656,544	107.3	100.0	18.6
アジア	3,511,334	114.8	28.7	31,795,582	107.3	48.4	11.0
アジアNIES	1,288,798	109.4	10.5	15,958,212	105.7	24.3	8.1
ASEAN4	904,785	117.5	7.4	5,877,006	105.5	9.0	15.4
中国	1,123,212	119.1	9.2	8,836,853	110.5	13.5	12.7
大洋州	520,226	105.0	4.3	1,713,657	106.9	2.6	30.4
オーストラリア	442,330	104.3	3.6	1,370,459	107.3	2.1	32.3
北米	4,398,087	116.2	36.0	15,777,266	108.4	24.0	27.9
カナダ	303,429	125.3	2.5	971,764	117.6	1.5	31.2
アメリカ	4,094,658	115.6	33.5	14,805,465	107.8	22.5	27.7
中南米	523,063	135.8	4.3	2,759,675	117.7	4.2	19.0
西欧	2,081,647	104.6	17.0	9,740,415	99.5	14.8	21.4
EFTA	81,414	107.3	0.7	373,039	101.1	0.6	21.8
中東欧・ロシア等	280,551	117.0	2.3	1,132,830	134.6	1.7	24.8
ロシア	127,896	120.6	1.0	495,313	146.9	0.8	25.8
EU	2,055,769	104.8	16.8	9,651,836	100.3	14.7	21.3
中東	632,582	124.1	5.2	1,823,006	116.5	2.8	34.7
アフリカ	273,131	118.1	2.2	904,342	109.2	1.4	30.2

表8 県内港の主要品目別輸出先

(単位:千円)

品目名	総計	ASEAN4	アジアNIES	中国	アメリカ	EU	中東
食料品及び動物	11,670,402	6,240,750	390,084	1,287,093	2,564,060	428,148	312,131
有機化合物	89,749,017	36,882,704	12,276,590	18,634,938	2,730,042	14,676,472	150,150
プラスチック	147,992,874	53,407,342	17,386,628	26,403,868	23,638,312	12,789,745	2,186,785
ゴム製品	130,479,770	10,191,378	8,125,977	5,198,755	34,894,850	26,320,022	19,399,500
織物用糸及び繊維製品	57,945,330	9,518,949	6,908,042	28,456,046	6,648,455	3,409,083	53,342
ガラス及び同製品	90,616,896	42,403,398	12,038,809	11,191,041	7,534,175	6,505,238	5,431,997
陶磁器	8,021,932	2,029,569	98,891	90,323	3,691,054	1,069,380	440,857
鉄鋼	311,488,164	64,007,769	72,672,389	82,811,589	35,840,873	13,727,991	8,370,121
非鉄金属	76,246,711	14,679,616	20,224,833	18,851,206	10,576,931	6,143,410	2,878,735
金属製品	199,348,827	13,443,070	37,467,860	22,062,750	58,292,434	35,502,532	4,064,170
原動機	461,891,707	30,246,288	52,091,069	35,938,833	177,066,296	72,730,556	14,418,840
事務用機器	305,510,314	42,990,757	10,757,022	18,363,769	98,279,200	125,702,017	397,710
金属加工機械	427,180,856	60,629,823	45,768,177	57,621,092	120,552,781	100,577,602	766,267
繊維機械	106,612,862	6,230,809	8,560,709	32,185,480	6,275,849	5,265,720	1,509,497
加熱用・冷却用機器	79,058,350	12,282,765	7,933,902	12,370,873	13,931,235	16,305,900	1,657,600
ポンプ及び遠心分離機	245,107,053	21,397,428	21,220,155	17,334,804	73,937,929	78,116,148	6,834,929
荷役機械	178,348,524	41,518,916	16,501,553	22,632,575	31,964,899	20,007,267	7,897,979
重電機器	80,768,324	17,423,177	6,376,320	14,115,656	17,073,276	18,241,638	1,759,272
電気回路等の機器	198,704,521	38,536,939	24,716,816	42,666,031	50,124,829	25,766,779	656,642
映像機器	143,803,072	33,276,604	4,856,106	2,496,055	50,409,608	35,459,304	3,454,563
半導体等電子部品	337,313,944	85,179,708	111,308,293	66,932,922	32,737,042	20,586,405	69,595
自動車用等の電気機器	153,972,083	8,459,069	14,672,149	8,707,511	60,976,957	37,486,170	6,046,443
電気計測機器	242,068,235	22,477,728	23,840,842	21,277,909	99,265,364	44,268,592	914,141
自動車	4,870,632,630	117,516,731	50,846,967	119,614,832	2,229,086,978	780,246,062	474,066,426
自動車の部分品	1,198,085,833	87,400,711	127,649,703	84,781,849	383,462,556	203,024,261	31,335,760
二輪自動車類	46,563,179	7,279,040	2,748,689	321,522	11,090,965	9,192,381	894,301
航空機類	100,095,498	588,001	17,831	16,623	61,709,507	2,229,860	2,068,462
科学光学機器	158,669,215	38,873,131	8,836,434	58,828,526	21,403,997	20,830,713	895,621
時計及び部分品	14,463,601	9,063,646	1,083,408	3,216,729	399,750	10,333	2,994

(2) 地域(国)別輸入動向

ア 中国(1兆2,797億円、16.7%増)

最大の輸入品である衣類及び同付属品(2,663億円、2.2%増)や電気機器(2,292億円、14.8%増)、織物用糸及び繊維製品(717億円、8.6%増)などが増加し、全体としては16.7%の増加となった。

本県の輸入総額に占める中国の割合は25.3%となり、6年連続第1位となった。

イ アメリカ(5,015億円、5.7%増)

穀物及び同調製品(606億円、11.3%減)、自動車の部分品(179億円、11.5%減)などが減少したものの、原動機(236億円、28.1%増)、自動車(255億円、15.4%増)、航空機類(401億円、8.8%増)などが大幅に増加したため、全体では5.7%の増加となった。

ウ EU(8,182億円、4.4%増)

EUからの最大の輸入品である自動車(2,992億円、10.5%減)などが減少したが、有機化合物(873億円、19.1%増)などが増加したため、全体として増加した。

国別の増加率では、マケドニア(0.9億円、528.6%増)、マルタ(0.5億円、142.1%増)、クロアチア(0.5億円、134.8%増)、ギリシア(12億円、92.5%増)の順となった。

エ アジアNIE S(5,335億円、31.0%増)

半導体等電子部品(580億円、13.2%増)、プラスチック(222億円、31.9%増)などが増加し、全体として31.0%の増加となった。

オ ASEAN4(6,336億円、19.6%増)

木製品及びコルク製品(437億円、3.8%減)、音響・映像機器(416億円、4.9%減)などが減少したが、最も輸入額の多い石油ガス類(1,294億円、30.8%増)が増加し、全体として19.6%の増加となった。

カ 輸入先地域（国）からみた貿易構造

衣類、電気機器などの輸入の多い中国や、自動車や自動車の部分品輸入の多いEU、アメリカからの輸入が大半を占めている。

(資料編 第5表、第6表)

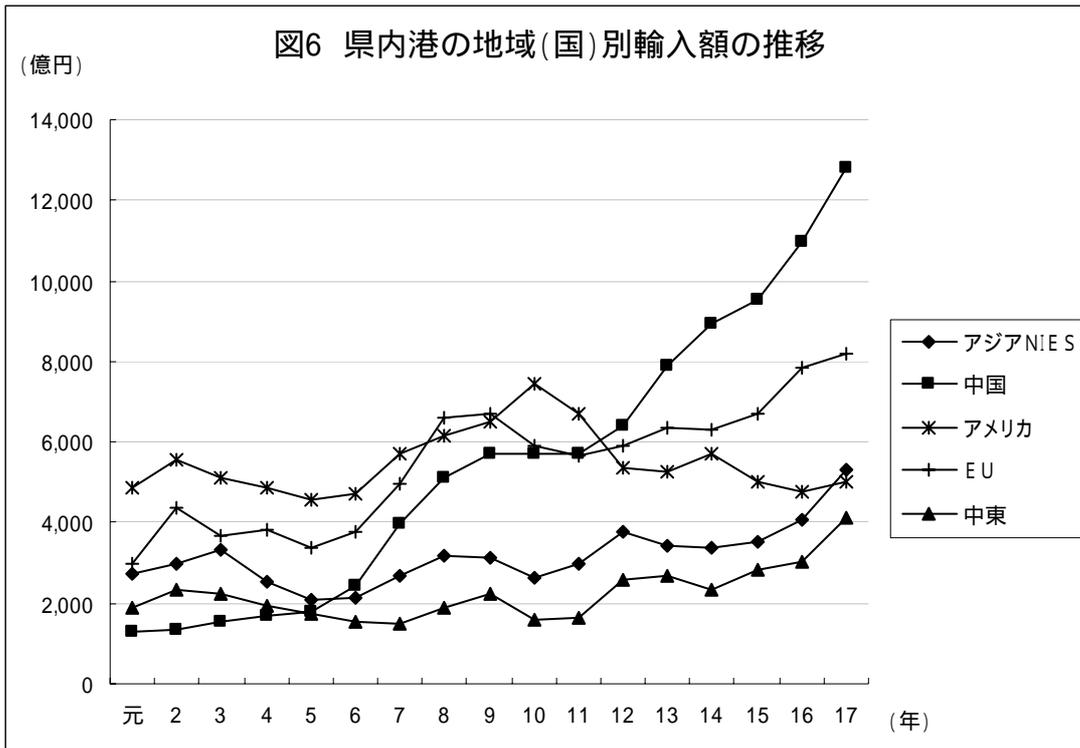


表9 県内港の輸入先順位の推移

(単位:%)

順位/年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	アメリカ 18.9	アメリカ 18.6	アメリカ 23.1	アメリカ 21.6	中国 18.8	中国 21.9	中国 23.9	中国 24.1	中国 25.1	中国 25.3
2	中国 15.8	中国 16.4	中国 17.7	中国 18.3	アメリカ 15.8	アメリカ 14.7	アメリカ 15.3	アメリカ 12.7	アメリカ 10.9	アメリカ 9.9
3	ドイツ 9.0	ドイツ 8.3	ドイツ 8.2	ドイツ 7.4	ドイツ 7.6	ドイツ 7.5	ドイツ 7.4	ドイツ 7.0	ドイツ 7.1	ドイツ 6.3
4	インドネシア 5.6	インドネシア 5.8	オーストラリア 5.5	インドネシア 5.6	インドネシア 6.6	インドネシア 5.2	インドネシア 4.9	インドネシア 5.4	台湾 4.8	大韓民国 5.3
5	台湾 5.5	オーストラリア 4.9	インドネシア 4.8	台湾 4.8	台湾 6.0	台湾 4.8	オーストラリア 4.7	台湾 4.5	インドネシア 4.8	インドネシア 5.0
6	オーストラリア 4.7	台湾 4.7	台湾 4.1	オーストラリア 4.5	オーストラリア 4.5	オーストラリア 4.8	台湾 4.6	オーストラリア 4.1	オーストラリア 4.4	台湾 4.7
7	大韓民国 3.1	マレーシア 3.2	タイ 3.0	大韓民国 3.5	大韓民国 4.2	大韓民国 4.0	タイ 3.8	タイ 3.9	タイ 4.0	タイ 4.4
8	マレーシア 3.1	大韓民国 3.1	大韓民国 2.9	タイ 3.0	タイ 3.3	タイ 3.8	大韓民国 3.7	大韓民国 3.6	大韓民国 3.8	オーストラリア 3.7
9	タイ 3.0	タイ 3.0	カナダ 2.5	カナダ 2.4	マレーシア 2.5	マレーシア 2.7	マレーシア 2.5	カタール 2.5	イギリス 2.6	サウジアラビア 2.7
10	カナダ 2.7	イギリス 2.9	マレーシア 2.4	マレーシア 2.4	アラブ首長国連邦 2.4	アラブ首長国連邦 2.2	カタール 2.2	マレーシア 2.4	マレーシア 2.3	南アフリカ 2.1
輸入総額 (億円、%)	32,419 100.0	34,963 100.0	32,196 100.0	31,057 100.0	34,185 100.0	36,045 100.0	37,427 100.0	39,374 100.0	43,644 100.0	50,578 100.0

表10 全国の輸入先順位の推移

(単位:%)

順位/年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
1	アメリカ 22.7	アメリカ 22.3	アメリカ 23.9	アメリカ 24.2	アメリカ 19.0	アメリカ 18.1	中国 18.3	中国 19.7	中国 20.7	中国 21.0
2	中国 11.6	中国 12.4	中国 13.2	中国 13.8	中国 14.5	中国 16.6	アメリカ 17.1	アメリカ 15.4	アメリカ 13.7	アメリカ 12.4
3	大韓民国 4.6	インドネシア 4.3	オーストラリア 4.6	大韓民国 5.2	大韓民国 5.4	大韓民国 4.9	大韓民国 4.6	大韓民国 4.7	大韓民国 4.8	サウジアラビア 5.6
4	インドネシア 4.4	オーストラリア 4.3	大韓民国 4.3	オーストラリア 4.1	台湾 4.7	インドネシア 4.3	インドネシア 4.2	インドネシア 4.3	オーストラリア 4.3	アラブ首長国連邦 4.9
5	台湾 4.3	大韓民国 4.3	インドネシア 3.9	台湾 4.1	インドネシア 4.3	オーストラリア 4.1	オーストラリア 4.2	オーストラリア 3.9	インドネシア 4.1	オーストラリア 4.8
6	オーストラリア 4.1	台湾 3.7	ドイツ 3.8	インドネシア 4.1	アラブ首長国連邦 3.9	台湾 4.1	台湾 4.0	サウジアラビア 3.8	サウジアラビア 4.1	大韓民国 4.7
7	ドイツ 4.1	ドイツ 3.7	台湾 3.6	ドイツ 3.7	オーストラリア 3.9	マレーシア 3.7	ドイツ 3.7	アラブ首長国連邦 3.7	アラブ首長国連邦 4.0	インドネシア 4.0
8	アラブ首長国連邦 3.3	アラブ首長国連邦 3.6	マレーシア 3.1	マレーシア 3.5	マレーシア 3.8	アラブ首長国連邦 3.7	サウジアラビア 3.4	台湾 3.7	ドイツ 3.7	台湾 3.5
9	サウジアラビア 3.1	サウジアラビア 3.5	アラブ首長国連邦 3.0	タイ 2.9	サウジアラビア 3.7	ドイツ 3.6	アラブ首長国連邦 3.4	ドイツ 3.7	台湾 3.7	ドイツ 3.5
10	カナダ 2.9	カナダ 2.9	タイ 2.9	アラブ首長国連邦 2.8	ドイツ 3.4	サウジアラビア 3.5	マレーシア 3.3	マレーシア 3.3	マレーシア 3.1	タイ 3.0
輸入総額 (億円、%)	379,934 100.0	409,562 100.0	366,536 100.0	352,680 100.0	409,384 100.0	424,155 100.0	422,275 100.0	443,620 100.0	492,166 100.0	569,494 100.0

表11 地域別県内港・全国輸入額

(単位:百万円、%)

区分	県内港			全国			本県の 全国シェア
	2005年	前年比	構成比	2005年	前年比	構成比	
総額	5,057,779	115.9	100.0	56,949,392	115.7	100.0	8.9
アジア	2,554,336	121.4	50.5	25,278,704	113.7	44.4	10.1
中国	1,279,724	116.7	25.3	11,975,449	117.4	21.0	10.7
アジアNIES	533,491	131.0	10.5	5,601,993	111.1	9.8	9.5
ASEAN4	633,638	119.6	12.5	6,485,098	108.7	11.4	9.8
大洋州	226,337	101.1	4.5	3,097,518	126.1	5.4	7.3
オーストラリア	189,457	98.9	3.7	2,706,151	128.7	4.8	7.0
北米	592,767	105.8	11.7	8,067,072	105.0	14.2	7.3
カナダ	91,304	106.5	1.8	985,142	108.3	1.7	9.3
アメリカ	501,462	105.7	9.9	7,074,270	104.6	12.4	7.1
中南米	210,312	114.1	4.2	1,767,079	118.7	3.1	11.9
西欧	812,613	104.9	16.1	7,056,458	103.3	12.4	11.5
EFTA	15,270	114.5	0.3	698,196	104.8	1.2	2.2
中東欧・ロシア等	109,939	105.5	2.2	924,484	113.5	1.6	11.9
ロシア	73,481	105.0	1.5	682,715	110.6	1.2	10.8
EU	818,188	104.4	16.2	6,470,155	103.4	11.4	12.6
中東	412,811	137.0	8.2	9,663,723	142.5	17.0	4.3
アフリカ	138,664	124.4	2.7	1,091,778	116.0	1.9	12.7

表12 県内港の主要品目別輸入先

(単位:千円)

品目名	総計	ASEAN4	アジアNIES	中国	アメリカ	EU	中東
肉類及び同調製品	16,297,926	895	4,531,120	3,845,682	1,337,590	664,941	0
魚介類及び同調製品	41,777,784	8,730,969	7,027,480	10,707,738	2,404,102	252,796	125,599
穀物及び同調製品	82,329,785	1,282,848	1,387,331	4,150,157	60,641,779	1,941,019	1759
果実及び野菜	52,576,159	772,188	5,937,604	22,436,656	10,916,103	2,064,357	38,320
木材	56,394,911	651,291	10,003,860	6,403,200	4,392,907	8,239,465	0
羊毛	6,641,735	1,142,331	1,751,571	610,176		436,671	0
綿花	7,005,322	19,890	31,791	35,615	2,527,553	37,435	118,158
石炭	74,286,957	38,693	20,427,621	13,114,690	2,970,932	0	0
原油及び粗油	292,175,445	0	3,587,589			0	268,936,653
石油製品	104,124,082	48,180,732	9,005,098	3,264,149	6,333,666	675,173	8,083,525
石油ガス類	296,094,794	49,758	129,411,968	41,783	1,514,274	9,212	111,997,805
有機化合物	182,046,981	7,413,113	2,684,969	12,529,367	14,955,852	87,280,468	44,837
無機化合物	49,412,573	1,710,393	2,203,611	24,306,320	6,264,439	7,169,837	24,084
プラスチック	75,887,120	22,177,693	14,389,386	5,666,793	12,175,754	18,808,164	100,575
木製品及びコルク製品(除家具)	93,338,445	1,246,997	43,693,680	15,158,557	1,211,613	4,340,775	333
織物用糸及び繊維製品	122,156,394	14,801,301	15,024,355	71,669,082	3,204,480	10,320,495	365,177
ガラス及び同製品	34,023,462	9,723,318	8,113,696	4,039,026	5,575,620	6,050,432	52,162
鉄鋼	108,872,151	34,535,072	1,978,846	22,828,833	2,992,804	3,790,020	7,462
非鉄金属	285,323,946	8,330,525	6,498,384	31,479,603	20,994,655	11,252,219	12,908,563
金属製品	94,677,677	14,481,414	13,671,439	36,914,041	16,944,565	10,624,860	133,439
原動機	73,845,298	3,882,903	9,192,541	7,652,775	23,591,961	25,651,796	38,697
事務用機器	125,457,940	28,498,012	18,910,590	70,333,569	6,211,177	1,350,982	2,986
電気機器	580,160,992	109,821,425	116,191,207	229,188,524	45,366,395	37,153,744	132,111
音響・映像機器	157,742,594	16,721,193	41,610,212	70,137,433	19,605,762	3,079,425	32,580
半導体等電子部品	66,635,246	57,957,746	1,320,603	3,052,853	2,168,582	2,103,055	1,111
自動車	401,972,049	1,361,437	6,080,408	553,891	25,508,614	299,162,548	4,555
自動車の部分品	120,643,574	15,485,206	23,354,244	23,565,959	17,893,787	35,018,539	7,303
航空機類	48,083,162	348,531	34,481	5,746	40,121,318	6,126,549	65,299
家具	97,100,483	5,034,658	13,427,852	44,371,103	3,499,310	6,992,919	2,769
衣類及び同付属品	285,450,626	2,282,992	6,066,782	266,316,834	1,021,933	3,474,469	12,182
科学光学機器	121,123,826	73,223,453	5,689,598	24,457,779	7,740,137	7,284,290	9,421

4 県内港別の貿易概況

(1) 名古屋港（明治40年11月開港）

輸出額は、8兆7,298億円、前年比6.6%増で6年連続の増加となった。輸出総額の27.8%を占めている自動車（2兆4,276億円、7.4%増）の好調を反映した結果である。

国別では、アメリカ（1兆6,933億円、5.6%増）向けが19.4%を占めた。

一方、輸入額は、3兆6,088億円、前年比18.8%増で、輸出と同じく6年連続の増加となった。品目別では、原油及び粗油（2,874億円、37.2%増）、石油ガス類（2,655億円、23.3%増）の順である。

国別では、中国（1兆1,107億円、17.3%増）が30.8%を占めた。

（資料編 第1表、第4表、第5表）

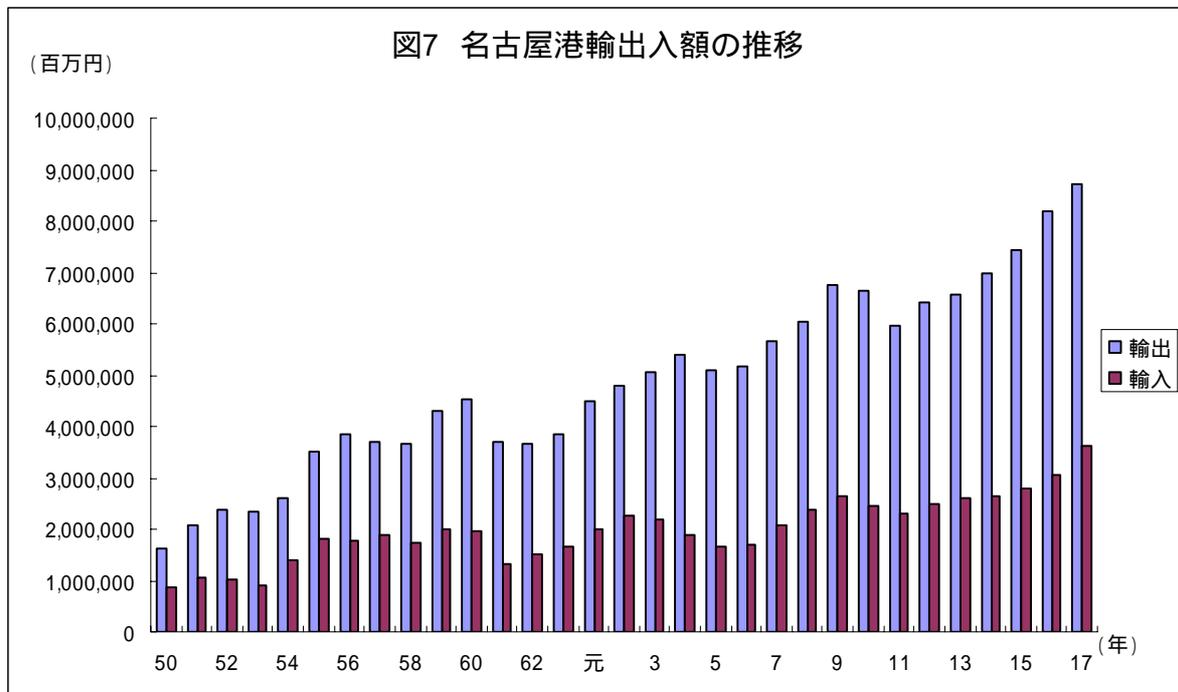


表13 名古屋港主要品別国別輸出入額 (単位:百万円、%)

輸出			
品名	価額	前年比	構成比
自動車	2,427,625	107.4%	27.8
自動車部分品	1,172,037	111.8%	13.4
原動機	437,864	116.6%	5.0
金属加工機械	416,339	134.7%	4.8
事務用機器	280,835	107.5%	3.2
輸入			
品名	価額	前年比	構成比
原油及び粗油	287,400	137.2%	8.0
石油ガス類	265,534	123.3%	7.4
アルミニウム	235,418	108.6%	6.5
衣類	142,410	100.2%	3.9
自動車部分品	107,127	111.0%	3.0

輸出			
国(地域)名	価額	前年比	構成比
アメリカ	1,693,280	105.6%	19.4
中国	923,251	103.9%	10.6
オーストラリア	418,507	101.8%	4.8
タイ	409,297	123.9%	4.7
台湾	385,674	111.1%	4.4
輸入			
国(地域)名	価額	前年比	構成比
中国	1,110,733	117.3%	30.8
アメリカ	313,478	110.5%	8.7
大韓民国	226,571	165.5%	6.3
インドネシア	216,956	114.5%	6.0
タイ	166,868	119.0%	4.6

(2) 衣浦港 (明治32年8月武豊港として開港)

輸出額は、1,346億円、前年比40.3%増で2年連続の増加となった。

輸出品目は、管及び管用継手(873億円、60.8%増)が64.9%を占め、国別では、アメリカ(366億円、36.0%増)向けが27.2%を占めている。

一方、輸入額は、1,730億円、前年比14.8%増で6年連続増加となった。輸入品目は、石炭(578億円、21.4%増)、石油ガス類(305億円、28.6%増)、とうもろこし(284億円、11.3%減)の3品目が主である。国別では、オーストラリア(359億円、6.5%減)が20.8%を占めた。

(資料編 第1表、第4表、第5表)

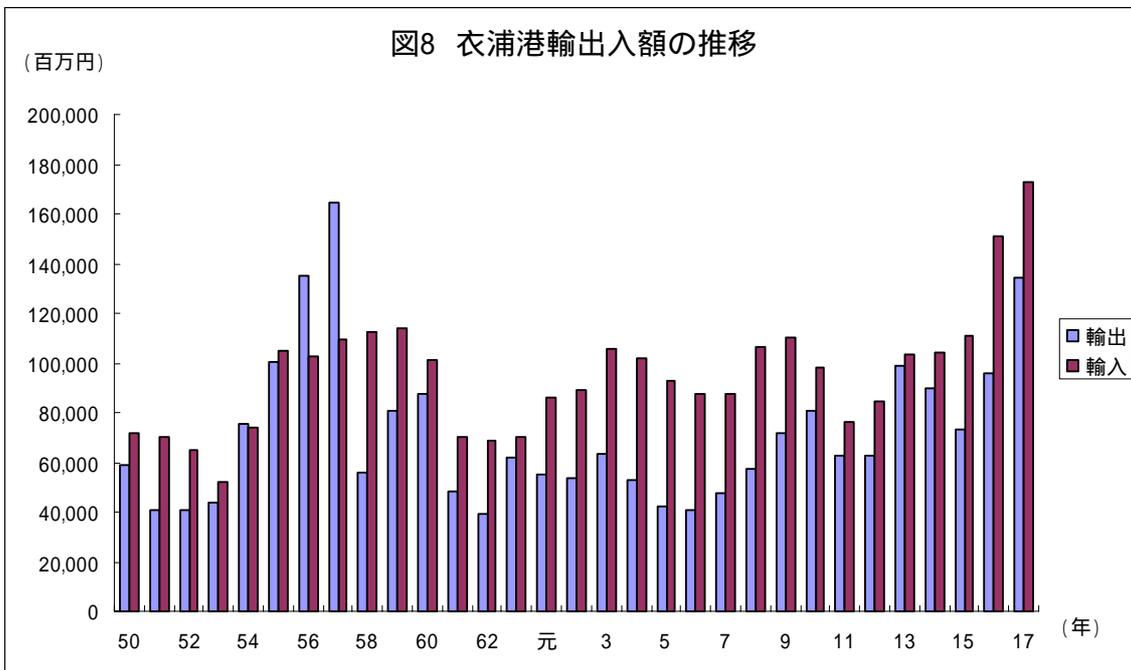


表14 衣浦港主要品別国別輸出入額(単位:百万円、%)

輸出		主要品・国(地域)	価額	前年比	構成比
品名		管及び管用継手	87,307	160.8%	64.9
		鉄鋼のくず	15,229	104.7%	11.3
		航空機類	10,178	107.1%	7.6
国名		アメリカ合衆国	36,605	136.0%	27.2
		中華人民共和国	33,269	148.2%	24.7
		大韓民国	15,843	127.9%	11.8
輸入		主要品・国(地域)	価額	前年比	構成比
品名		石炭	57,806	121.4%	33.4
		石油ガス類	30,541	128.6%	17.7
		とうもろこし	28,379	88.7%	16.4
国名		オーストラリア	35,919	93.5%	20.8
		アメリカ合衆国	35,203	92.2%	20.4
		インドネシア	20,918	203.1%	12.1

(3) 三河港（平成 11 年 1 月より蒲郡港、豊橋港を合算集計）

輸出額は、2兆5,460億円、前年比13.7%増で、2年連続の増加となった。輸出品目の95.9%が自動車（2兆4,403億円、13.2%増）であり、国別では、アメリカ（2兆2,152億円、17.7%増）が87.0%を占めた。

一方、輸入額は、4,804億円、前年比1.3%減少で4年ぶりの減少となった。輸入品目は、自動車（3,841億円、3.8%減少）が80.0%を占め、国別ではドイツ（1,832億円、4.4%減）が38.1%を占めた。（資料編 第1表、第4表、第5表）

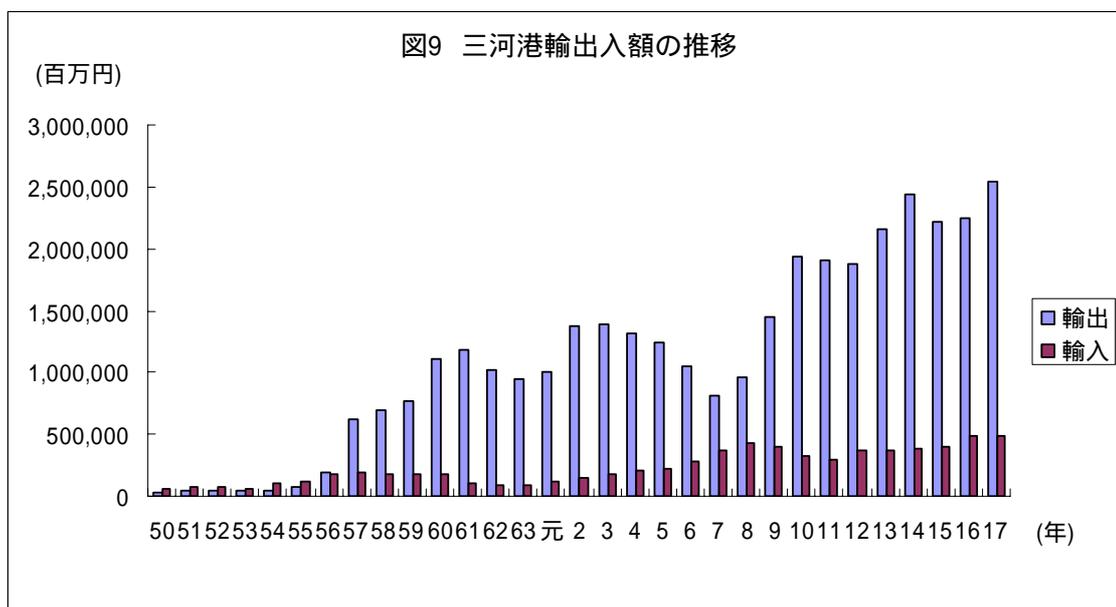


表15 三河港主要品別国別輸出入額(単位:百万円、%)

輸出				
主要品・国(地域)		価額	前年比	構成比
品名	自動車	2,440,321	113.2%	95.9
	船舶類	28,646	105.2%	1.1
	鉄道用車両	24,368	216.3%	1.0
国名	アメリカ合衆国	2,215,153	117.7%	87.0
	カナダ	65,350	108.2%	2.6
	台湾	25,207	75.8%	1.0
輸入				
主要品・国(地域)		価額	前年比	構成比
品名	自動車	384,060	96.2%	80.0
	木材	8,394	94.4%	1.7
	有機化合物	4,946	84.2%	1.0
国名	ドイツ	183,210	95.6%	38.1
	英国	49,567	79.0%	10.3
	南アフリカ共和国	49,222	135.2%	10.2

(4) 中部国際空港(平成17年2月開港) 名古屋空港(昭和41年4月~平成17年1月)

輸出額は、8,103億円、前年比で390.3%増加した。品目別では、半導体等電子部品(1,905億円、143.4%増) 映像機器(784億円、7,778.6%増)など、大幅に増加した。

国別では、中国(1,510億円、651.4%増)が18.6%を占めている。

一方、輸入額も、7,957億円、前年比で15.4%増加した。国別では中国(1,321億円、12.4%増) 台湾(1,318億円、9.9%増) アメリカ(1,233億円、0.1%減)の順位になっている。
(資料編 第1表、第4表、第5表)

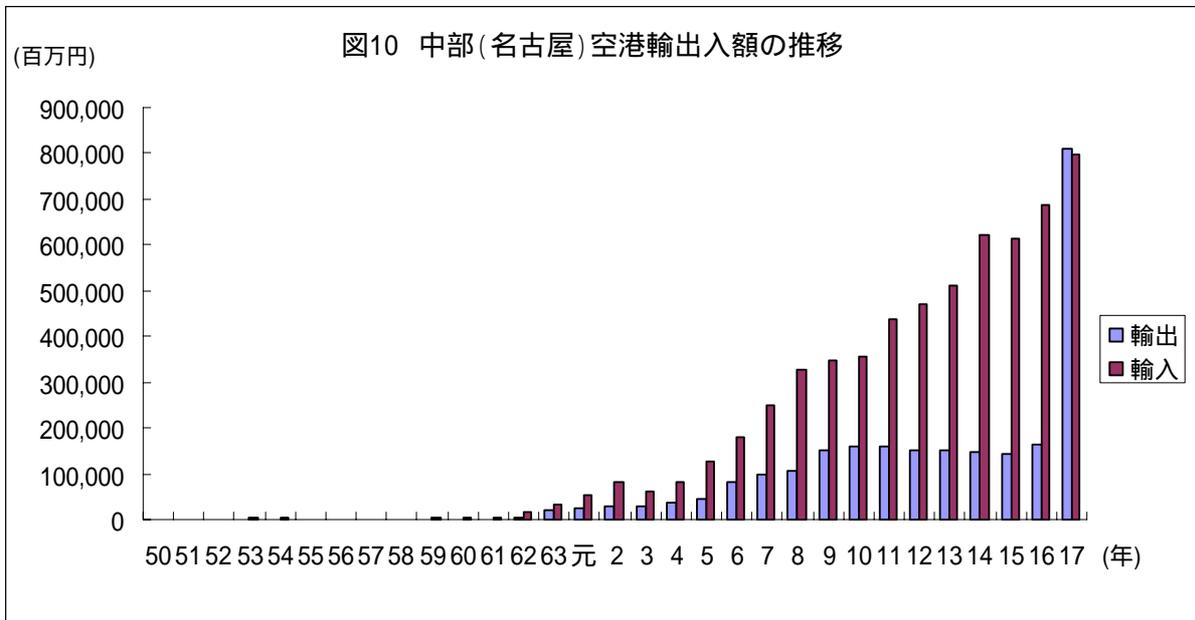


表16 中部国際空港主要品別国別輸出入額 (単位:百万円、%)

品名	価額	前年比	構成比
半導体等電子部品	190,461	243.4%	23.5
映像機器	78,366	7878.6%	9.7
電気回路等の機器	53,558	199.2%	6.6
科学光学機器	43,404	1459.3%	5.4
音響・映像機器	34,102	1831.4%	4.2

国(地域)名	価額	前年比	構成比
中国	150,975	751.4%	18.6
アメリカ	149,621	521.4%	18.5
マレーシア	75,190	221.7%	9.3
香港	44,818	1538.5%	5.5
ドイツ	43,938	887.7%	5.4

品名	価額	前年比	構成比
有機化合物	127,186	110.3%	16.0
事務用機器	66,399	96.6%	8.3
半導体等電子部品	64,329	83.0%	8.1
音響・映像機器	51,703	99.4%	6.5
記録媒体	38,395	472.9%	4.8

国(地域)名	価額	前年比	構成比
中国	132,070	112.4%	16.6
台湾	131,764	109.9%	16.6
アメリカ	123,331	99.9%	15.5
アイルランド	83,943	118.1%	10.5
プエルトリコ	54,952	98.9%	6.9

平成 17 年における愛知県内貿易港の輸出入動向

平成 18 年 11 月

愛知県産業労働部産業立地通商課国際産業交流グループ

名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号
電話(052)961-2111 内線 3405